



令和元年7月19日発行 中等新報第14号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

前期最後の生徒会行事 ～ 球技大会も絶好調 ～



バレーボール、バスケットボール、ドッジボールの3種目に分かれ、全校一丸となって生徒会行事を盛り上げました。

7月11日（木）、今年度前半最後の生徒会行事、球技大会を実施しました。1年生から6年生まで、各種目とも、ハンディなしでリーグ戦、トーナメント戦を闘います。今年度は、バレーボールで、優勝チームと教員チームとのエキシビジョンマッチが計画されました。私も、女子優勝チームとの一戦に参加しましたが、さすが優勝チーム。サーブの速さ、角度がすごかった。私はまったく手も足も出ませんでした。相馬里美先生、野本雅裕先生、小池智紀先生、丸山祐一先生、新沢耕輔先生、椛沢司先生、田中研人先生、白井洋平先生、小野俊巳教頭先生は、生徒たちの声援を受け、軽やかな身のこなしを披露していました。

前期課程生のチームが後期課程生のチームを破り、上位に進んだ種目もあります。今回の球技大会でも、中等教育学校ならではの学年を超えた交流場面が多く見られました。5年生を中心とした生徒会執行部が学校全体を動かしている姿を見て、下級生はいろいろなことを学び取っているはず。特に、来週オーストラリアへ旅立つ4学年の生徒たちは、1年後の自分の姿をイメージしながら先輩たちの動きを追っていたのではないのでしょうか。

大会結果

バレーボール
男子優勝：4年生
女子優勝：3年2組

バスケットボール
男子優勝：5年生
女子優勝：3年2組

ドッジボール
男子優勝：6年生
女子優勝：4年2組

教員チーム(バレーボール)の記念撮影。

ちょっとした小道具で、応援を盛り上げます。

